

事業実績報告書

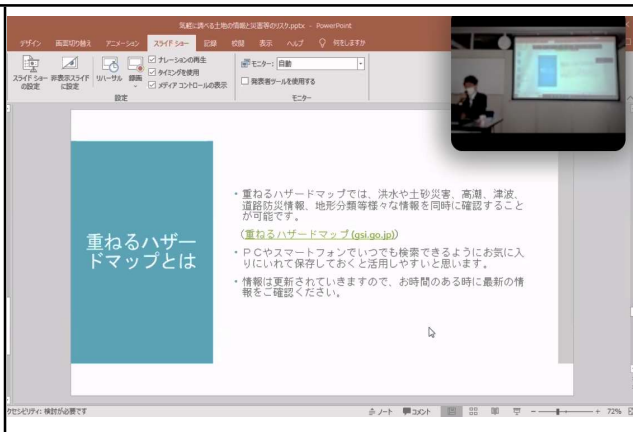
様式2
(2022年度)

※この報告書は、なごや環境大学のウェブサイト上に記録として掲載されます。

講座番号	C-20	講座名	聞いて役立つ環境と不動産の話
記載日	2022/11/10	団体名・企業名	公益社団法人愛知県不動産鑑定士協会

〈講座全体の概要〉(300字程度)

成人した市民の方々を対象とし、環境や不動産にまつわる様々な講義を行いました。
 講師は全て、当協会に所属する不動産鑑定士で、各回ごとに異なる分野、時事的な題材を取り上げています。
 一見、親しみにくい題材をテーマとした講義でも、レジュメを配布し、写真やウェブサイトを多く使用するなど、一般の方にも分かりやすいものとなるように努めています。
 今回は全3回の講座を予定しておりましたが、急遽2回のみでの開催となり、受講者の皆様にはご迷惑をお掛けしてしまいましたが、アンケートには「おもしろかった」等うれしいお声をいただき、来年度開催へ向けての励みになりました。今年度の参加者は平均して13名程度(現地9名、オンライン4名)でした。



※写真1の説明

11月2日に開催された「跡地から見る自然環境と地価への影響」での講義の様子(現地の様子)

※写真2の説明

11月9日に開催された「気軽に調べる土地の情報と災害等のリスク」での講義の様子(オンライン視聴画面)

〈企画・運営者の声(感想)〉(350字程度)

市内図書館及び生涯学習センターへのチラシ配架など、多くの方の目にとまるよう広報活動に注力しました。
 コロナ前は定員を超える方々にお申込みをいただいておりますが、コロナ禍となった今、どれほどの希望者が集まるか予測ができませんでした。
 プロジェクトメンバーで検討した結果、感染対策のため現地参加の定員を減らし、希望者はオンライン形式でも受講できるように変更しました。
 やはり現地受講希望の方が多くいらっしゃいましたが、オンラインの選択肢が増えたことにより、どちらの形式でも安心してご受講いただけたものと思います。

〈受講者の声(実感した反応及びアンケートより)〉(3~5点、計350字程度)

- ・難しい内容を掘り下げて分かりやすく説明をされたので、十分理解できました。
- ・昔の地図と今の状態がよく分かっておもしろかったです。
- ・ゆっくり丁寧な説明だった。
- ・オンラインで参加しました。期間限定でアーカイブ動画の配信をご用意いただけると嬉しいです。
- ・ハザードマップの使い方を知ることができてよかった。
- ・早口で聞き取りづらかった。ポインターを使ってほしかった。